



3月23日(火)

## 調べ、実行しそして教える

聖書朗読 エズラ7：1～10

エズラは、主の律法を調べ、これを実行し、イスラエルでおきてと定めを教えようとして、心を定めていたからである。 エズラ 7：10

誰かが自分で習得していない日常の技術をあなたに教えようとして、イライラした感情に襲われたことはありませんか？ あなたは、熟練した人に教えて欲しいのに、本だけで学んだような人に上から目線で教えられても学ぼうという気持ちにはならないでしょう。例え、それが料理でも、園芸でも、自宅のリフォームや自動車の修理であっても。あなたが必要としているのは、経験豊かな有能な教師だからです。

それは私たちの霊的な旅においても変わりません、そうでしょうか？ 私たちが必要としているのは、クリスチャンの歩みについてアイデアや仮説を提供するだけの霊的な理論家ではありません。私たちが必要なのは、聖書の深さや豊かさをしっかりと理解するための助け人であり、ただ聖書の表面をざっと読んだだけの人ではないのです。

私たちが求めている人物は、私たちがこうなりたいという人物を反映している方ではないでしょうか。例えば、エズラという人物が私たちのお手本ではないでしょうか。彼は聖なる町における神の民の霊的なリーダーでした。彼は良い信任状を持ってきました。「エズラは・・・イスラエルの神、主が賜ったモーセの律法に通じている学者であった。」(6節)彼は自分の評判に甘んじていませんでした。「エズラは、主の律法を調べ、これを実行し、イスラエルでおきてと定めを教えようとして、心を定めていたからである」(10節)。

讃美歌 357

祈り 神様、私があなたをいつも、継続的に求めることができるよう助けてください。そして私があなたの御言葉から学んだことを実践に移すことができるよう助けてください。そして、主よ、あなたの愛と恵みを他の人々に教えるチャンスを与えてください！

イエス様の御名により。アーメン。

ダニー・マイズ  
テキサス州 アマリロ

3月24日(水)

## ハードルを乗り越えていく

聖書朗読 ネヘミヤ6：1～14

私は勇敢に戦い、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。

IIテモテ4：7

ハードルを飛び越える必要のある競争は私を当惑させます。徒競走において人々に障害物を飛び越えさせることを最初に提案した人の動機は何だったのか、私は不思議に思います。障害物を飛び越えるという負荷を加えなくても、走ることはそれだけで十分な挑戦ではないでしょうか？

とはいえ、障害物はどんな歩みにもつきものようです。ネヘミヤを見てください——バビロン捕囚からのユダヤ人の帰還に続いて、エルサレムの周囲の壁が完成しようというところで、彼は深刻な敵対者に直面しました。地域の総督、サヌバラテとその同胞たちは幾度か、明らかにネヘミヤに害を加えようと企んで、ネヘミヤに自分たちと会合することを納得させようとしてしました。ユダヤ人のリーダーはそれを拒否しました。すると敵はペルシャ王にネヘミヤの悪口を送りつけました。ネヘミヤは彼らの手紙は嘘八百だと言い、神様に力を与えてくださるよう祈りました。ついに、彼の敵はネヘミヤを脅すためににせ預言者を雇いました。彼の返答は、守護者としての神様を頼ることでした。

障害物——嘘、脅し、あるいは恐れ——に直面したとき、愛にあふれる力強いネヘミヤの神様への信頼を思い出して下さい。彼の神様、私たちの神様は、私たちが「キリスト・イエスにおいて上に召してくださる神の栄冠を得るために、目標をみざして一心に走」(ピリピ3:14)ればすぐに私たちを支えてくださいます。

聖歌 472

祈り 私たちの天のお父様、私たちの障害物は乗り越えられないように思えてしまします！ ですが私たちはあなたの力が行きわたり、あなたの英知が持続することを知っています。私たちは今日、すべての恐れとすべての失望に勝利するために、あなたを頼ります。

イエス様の御名により。アーメン。

ロバート・P・リー  
コロラド州 オーロラ

3月25日(木)

## みことばに集中する

聖書朗読 ネヘミヤ8:1~9

ですから、私たちは聞いたことを、ますますしっかり心に留めて、押し流されないようにしなければなりません。  
ヘブル2:1

すべての目がテレビに釘付けになっていました。彼らはあることに集中していました。これらの文章からなんの出来事が頭に思い浮かびますか？ おそらくそれは、9.11のワールドトレードセンターへのテロ。マーティン・ルーサー・キング・ジュニアの演説。ジョン・F・ケネディの暗殺。パウル・ハーバーの爆撃といったニュースなどでしょう。

そのような注目が、ネヘミヤの8章3節で述べられています。「民はみな、律法の書に耳を傾けた。」エズラの聴衆たちはどうしてこれほど、他の世代がしなかったほどに注意深く聞いたのでしょうか？ モーセは人々に自分の教えを聞くように強く勧め、人々はそうしましたが……それは一時的なものでした。その後の世代の預言者たちも繰り返し聴衆たちに「主のみことばを聞け」と呼びかけてきましたが、人々がそうすることに成功した回数よりも、あっさり失敗した回数のほうが多かったのです。イエス様はことばであり、そして新約聖書のすべての著者が私たちにイエス様のことばを聞きなさいと命じています。私たちの中にはそうする人もいますし、そうしない人もいます。

聞くという挑戦は、あらゆる世代のすべての人が直面する試練です。みことばが読まれるとき、私たちはいつも「釘付けになっている」べきです。そこには気を散らすものや、競争する声がたくさんあります。私たちは今日自分を捧げなおい、神様が私たちに語り掛けられることに心を奪われたような注意を傾け、全身全霊で聴くようにしましょう。なぜか？ 弟子たちがイエス様に言ったように、「あなたはいのちのことばを持っておられる」からです。

讚美歌 453

祈り 親愛なる神様、あなたが今日私たちに語られることを聞く耳を与えてください。

イエス様の御名により。アーメン。

ティム・ウィリス  
マカリフォルニア州 マリブ

3月26日(金)

## 義人は自分の道を保つ

聖書朗読 ヨブ17:6~16

義人は自分の道を保ち、手のきよい人は力を増し加える。 ヨブ17:9

すべての子どもとその配偶者が殺され、所有していた牛とロバと羊とラクダがすべていなくなり、ヨブはあまりにも多くのものを失いました。三人の友人が彼を慰めに来て、これらの苦難はヨブ自身の罪のせいで起きたのだと言いました。

17章までに、ヨブは状況を多少ポジティブな方法で見ようにし始めました。彼は「義人は自分の道を保ち、手のきよい人は力を増し加える」と言いました。かれは義人も悪人と同じように災厄に遭うが、そういった困難が義人を正しい道にとどまらせ、患難が義人を強くすることができるのだということを理解したのです。

私が知っている中でもっとも強い人のひとは、若いときに夫を亡くし、息子を地割れで失い、集中治療室で50日間大きな苦しみを受けました。それでも彼女はその後、車いすでロンドンに向かい、人々をキリストに導く手伝いをしました。

神様は困難が一切ない人生を約束しません。むしろ、神様は私たちこそがここで患難に遭うと言っています。しかしそのような患難が、いつか訪れる患難のない人生へのより大きな希望を私たちに抱かせてくれます。どんな状況でも、それが困難な状況であるかどうかにかかわらず、キリストを信じる者は常に天国での全き希望を持っているのです。

讚美歌 295

祈り 親愛なるお父様、私たちが良い日も悪い日も天の御国での永遠のいのちの目を通して見るように助けてください。私たちが困難からより強く成長し、心のうちに平和を持つことができるよう助けてください。  
キリストを通して。

スタフォード・ノース

3月27日(土)

## 美しい日よ！

聖書朗読 詩篇8

私たちの主、主よ。あなたの御名は全地にわたり、なんと力強いことでしょう。あなたはご威光を天に置かれました。  
詩篇8：1

神様の祝福はよく単純な方法でやってくるので、私たちがしなければならないのはただ立ち止まって、神様の臨在を見て味わうことです。ある美しい日に、私たちは自分が池のそばのデッキでお昼ご飯を食べていることに気がきます。私たちは鳥のさえずりを聞き、池の中の魚が元気に泳ぐ姿や、パセリとチャイブとイチゴが花を咲かせている近くの庭園を眺めます。そして神様の祝福があらゆるところにあるのを感じ、主に感謝します。

この日を特別なものにするものは何もありませんが、一方で私が立ち止まってその全てを受け入れれば、私は自分を囲む美しさへの畏敬の念に包まれます。私たちの周りで見えるもの、聞くもの、おいしい食事、その全てに、心が揺さぶれます。これらの祝福のすべては神様から来ており、私はこのごくありふれた日常が「なんと特別な日だろう！」と思うのです。私たちに安心と喜びを与えてくれるのは、生活のなかのごくごくシンプルなものなのです。毎日が、神様の祝福に感謝する時間を持つ日に値します。ある時は、私たちは、ただ神様の祝福を楽しみながら約二時間座って過ごしました。そんな時、私たちは将来の計画を立てたり過去を思い返したりしました。ただ神様が下さった溢れるばかりの祝福に浸り、そして私はあなたに言います。「なんてすばらしいことでしょうか？」と。

讃美歌 Thank You Lord 感謝します

祈り イエス様、私を愛して下さってありがとうございます。神様、私を愛して下さってありがとうございます。聖霊様、私を愛して下さり、いつもともにいて下さってありがとうございます。アーメン。

ジェーン・ガン  
テキサス州 ネダーランド

3月28日(日)

## 引き継ぐ

聖書朗読 詩篇31：1～16

しかし、主よ。わたしは、あなたに信頼しています。私は告白します。「あなたこそ私の神です。」  
詩篇31：14

私はよく、日々の仕事の過負荷に絶望します。自分のタイムスケジュールと折り合うことを拒絶するプロジェクトのただ中では、私は胃の中で酸がこみ上げてくるのを感じます。私はイライラしやすくなります。周りのひとに批判的でぶっきらぼうに話してしまいます。日にちが進むにつれて私のスケジュールはもっとひどくなり、自分の忙しい日々とイエス様の生活を比較しますが、私は理解ができません。イエス様は私よりもさらに多くの予期せぬ訪問者に圧迫されていたように思えます。イエス様の計画が邪魔された回数は、私のそれよりもなお多いのです。

イエス様はご自身の冷静さを失いませんでした。イエス様は穏やかであり続け、多くの危機のただ中でも落ち着いた自信を持ち続けました。どうやってそんなことを成し遂げたのでしょうか？ ある日私は、それはイエス様が自分自身のスケジュールを立てようとしなかったからだと気がきました。イエス様は日々の活動を、ご自身を送られた父から与えられた時だと考えていました。そして神様からのスケジュールに従うと、不思議なことに全てが上手くいくのでした。

そこで私は自分の忙し過ぎる暮らしに向き合い、「お父様、私には慎重に立てた計画があります、ですがそれはいつもうまくいきません。ですから私の生活を引き継いでください。私の時間はあなたの御手の中にあります」と祈りました。

今や私の胃の症状は治まっていました。今や、同僚にやさしく話しかけています。私は自分の下手なスケジュールを諦めて、神様が支配しておられる計画に置き換えました。そしてそこにはいつでも時間があるのです！

讃美歌 270

祈り お父様、今日私は自分の時間をあなたがお支配して下さるように、あなたの御手に置きます。イエス様の御名により。アーメン。

トーマス・H・オルブライト